

すべての認知症の人と家族を支え、ケアの質と向上を求める

宮城県支部の活動

1. 相談

電話・来所・手紙などを通じて、支部世話人や介護経験者が相談にのっています。

家族の心がわかる仲間どうしの相談です。秘密は固くまもります。

◆相談電話

・電話 022-263-5091

・相談日 毎週月曜日～金曜日(祝日を除く)、9時～16時

(会員の有無を問わず、匿名でも結構です。)

◆来所・手紙の場合⇒[\[詳細\]](#)

2. ”つどい”、介護講座、移動相談会の開催

定期的に行なわれ、参加費無料。交流会、情報交換、勉強会、介護へのアドバイス、仲間づくり。本音で話ができ介護への勇気がわく家族の会ならではの交流の場です。

つどいは知恵の宝庫です。

◆ つどい、介護講座、移動相談会の予定、開催場所のご案内 ⇒ [\[詳細\]](#)

男性介護者のつどい(孤立しがちな男性介護者の交流の場)や若年期認知症の方と介護者のつどい(毎月2回の定期開催)もあります。

3. 会報発行(会員へ)

会員の方へは、ニュース、介護保険情報、医療知識、会員の声、介護へのアドバイスなど、さまざまな情報が満載の会報「ぼ～れ ぼ～れ」を毎月お届けします。



支部発行



本部発行



支部5年毎発行

4.世界アルツハイマーデー

9月21日は世界アルツハイマーデーです。この日に合わせて全国的な啓発活動をしています。
宮城県支部では、講演会、介護セミナーを開催し、社会への啓発に努めています。

5.地域への働きかけ

保険福祉事務所、市町村、施設などの研修・交流の機会には、代表や世話人が出席し、認知症の人や家族への理解を求めています。

6.ホームページによる情報

介護や医療に関する情報、世界の動きなどを発信。子供向けのページは世界の評価も高い。

7.調査研究

介護家族の立場から、介護保険制度のあり方などを調査・研究。

8.全国研究集会

1985年から毎年開催。各地の先進的な取り組みを発表・交流している。

9.行政への要望・提言

結成以来23回、厚生労働省への要望。支部では知事や市町村長への要望書を提出。介護保険への提言を行う。